

宮城県内におけるガンカモ類生息調査の結果について（確報値）
（令和3年1月14日実施）

1 生息数及び構成比

種 類	羽数：羽	構成比：%	備 考
ガン類	95,345	55.5	過去 17 番目
ハクチョウ類	13,331	7.8	過去 10 番目
カモ類	63,189	36.8	過去 6 番目
計	171,865	100.0	過去 15 番目

※ 1月調査は昭和44年度から実施しており、今年度は52回目となる。

2 前年同期との比較

単位：羽

調査月日	ガン類	ハクチョウ類	カモ類	計
令和3年1月14日	95,345	13,331	63,189	171,865
令和2年1月9日	273,722	9,585	55,523	338,830
増 減	▲ 178,377	3,746	7,666	▲ 166,965

3 主な確認地

種 類	確認地	羽数	昨年の羽数
(1) ガン類	大崎市蕪栗沼 (大崎市)	39,962 羽	142,572
	伊豆沼・内沼 (栗原市・登米市)	26,096 羽	84,948
	長沼 (登米市)	9,124 羽	3,830
(2) ハクチョウ類	大崎市木間塚橋 (大崎市)	1,052 羽	1
	大崎市蕪栗沼 (大崎市)	916 羽	646
	直沢大溜池 (仙台市)	812 羽	262
(3) カモ類	大沼 (仙台市)	3,722 羽	4,677
	鳴瀬川鳴瀬大橋下流地点 (石巻市)	3,412 羽	720
	旧北上川天王橋地点 (石巻市)	2,450 羽	5,850

4 調査箇所数

県内のガン、ハクチョウ、カモ等の飛来地515か所

5 調査人員

県職員、県自然保護員、蒲生を守る会及び日本雁を保護する会の会員等

109人

6 その他

本調査の内容については、宮城県自然保護課ホームページで確認できます。

HPアドレス <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sizenhogo/gankamo-top.html>

7 飛来状況

寒波の影響による凍結や積雪によって、伊豆沼や蕪栗沼から南東方向の積雪の少ない地域に分散していると考えられる。